

日 誌 (昭和45年10月)

【国 内】

- 27日 ○本行、公定歩合の0.25%引下げを決定(28日から実施、「要録」参照)
- 28日 ○全国銀行協会連合会、市中貸出金利の自主規制

最高限度の変更を決定(31日から実施、「要録」参照)

【海 外】

- 5日 ○南ベトナム、二重為替相場制度を実施
- 6日 ○デンマーク政府、インフレ抑制策を議会に提案
- 7日 ○スイス連邦下院、貨幣法改正案を可決
- 9日 ○カンボジア、「クメール共和国」として共和制へ移行
- 12日 ○デンマーク、物価凍結を実施
○スウェーデン、物価統制を実施
- 13日 ○米国、在外預金口座悪用防止法案、議会を通過
- 14日 ○西ドイツのCommerzbankとフランスのCrédit Lyonnais 業務協定に調印
- 15日 ○西ドイツとポーランド、戦後初の長期経済協定(期限5年)に調印
- 20日 ○フランス、公定歩合の引下げを決定(7.5→7.0%、21日から実施)
- フランス、再割引限度枠の削減を決定(11月3

日から実施)

- 22日 ○ベルギー、公定歩合を引下げ(7.5→7.0%)
○シンガポール、新銀行法を制定
- 23日 ○フランス国家信用理事会、貸出規制を撤廃
- 24日 ○国連25周年記念総会、「第2次国連開発の10年・国際開発戦略」決議を採択
- 26日 ○セイロン、1971年度予算を発表、同時に通貨措置を実施
- 27日 ○英国政府、財政支出削減計画および減税計画を発表
- 29日 ○英蘭銀行、特別預金預入率を引上げ(ロンドン手形交換所加盟銀行 2.5→3.5%、スコットランド系銀行1.25→1.75%)
- 30日 ○カナダ、プライム・レートを引下げ(8.0→7.5%、11月1日から実施)。